

# ArithmerOCR 紹介セミナー

**Arithmer** 

2021/01/14

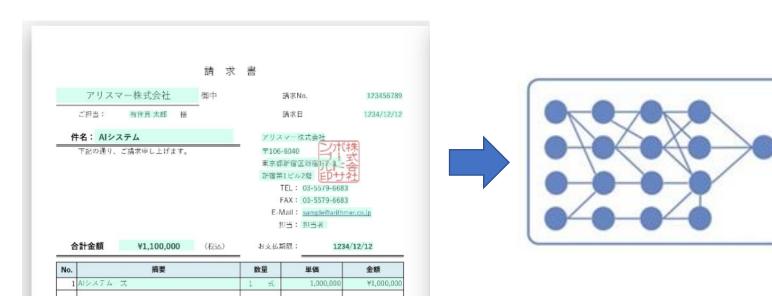
## <u>目次</u>

- 1. OCRとは
- 2. OCRの出力形式
- 3. OCRの種類
- 4. 文字の種類
- 5. OCRのパッケージの紹介

### 1. OCRとは

- OCRは【Optical Character Recognition】の頭文字を取ったもの
- ・画像データのテキスト部分を認識し、テキストデータとして出力する





#### 機械学習により推論

### 出力(テキストデータ)



### 2. OCRの出力形式

- ・OCRの出力形式は大きく分けて2通りある
- (1)出力したテキストと項目の対応はつけない形式 非定型帳票パッケージの出力形式
- ②出力したテキストと項目の対応をつける形式(キーバリュー形式。構造化されたデータともよんでいる) 定型帳票パッケージ、請求書パッケージ等の出力形式

顧客は②の形式を欲している場合が多い



Text1:氏名

Text2:キョウカイタロウ

Text3:協会太郎 Text4: 生年月日

Text5: 平成元年5月10日

①の形式

氏名:協会太郎

フリガナ:キョウカイタロウ 会社名:平成元年5月10日

電話番号: 03-5579-6683

②の形式(キーバリュー形式)

オレンジ色が項目名(キーとよぶ)

緑色が内容(バリューとよぶ)

### 3. OCRの種類

- ・OCRは大きく2種類にわかれる
- ①定型OCR・・・帳票のフォーマットが決まっているOCR(免許証、同じ会社の保険証券等)。OCRの難易度低め。フォーマットが決まっているため、読み取りたい項目の座標を指定することで、項目との紐づけが可能





②非定型OCR・・・帳票のフォーマットが決まっていないOCR (請求書、健康保険証等)。OCRの難易度高め。フォーマットが決まっていないため、読み取りたい項目の場所も決まっていない

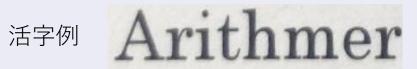




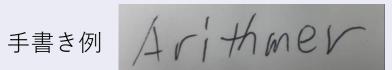
#### Arithmer

### 4. 文字の種類

- ・文字の種類は大きく2種類にわかれる
- ①活字文字・・・プリンタ一等で印刷された文字。OCRの難易度低め。



②手書き文字・・・人の手によって手書きで書かれた文字。OCRの難易度高め。



#### Arithmer

# 5. OCRのパッケージ紹介

	非定型帳票パッケージ	定型帳票パッケージ	請求書パッケージ
対象帳票	定型でも非定型でも可能	定型帳票	請求書
出力形式	項目との紐づけは行わない	項目と紐づける	項目と紐づける
出力され る文字	帳票中の全ての文字が出力される	座標指定された項目が出力される	過去のテキストデータの結果と、 合計金額、日付が出力される
事前準備	事前準備の必要なし	読取りたい項目を事前に座標指定 (枠を囲む)する必要あり	同じ会社の過去データ(画像+テキストデータ)を準備する必要あり
リリース 時期	2019年度に顧客デモ向けに開発。 製品化に向けて検討中。	昨年12月にテスト版リリース。	昨年9月にver1.0リリース。2か月 おきにverアップ。
特徴	画像をアップロードしたら利用できるため簡単に使える。	類似画像検索等のInspectionの技術も用いている。まだ入れていない技術もある。	類似画像検索により過去のテキストデータの結果を利用することで、 帳票に書かれていないデータを出力できる(帳票に書かれた金額を 部署毎に振り分けた金額等)

#### **Arithmer**



#### Arithmer 株式会社

〒106-6040 東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号 泉ガーデンタワー 38/40F(受付) 03-5579-6683 https://arithmer.co.jp/



